

25CPD012 埼玉県支部東部地域小委員会 CPD 見学会 活動報告

作成：2025 年 11 月 22 日

公益社団法人日本技術士会

埼玉県支部 東部地域小委員会

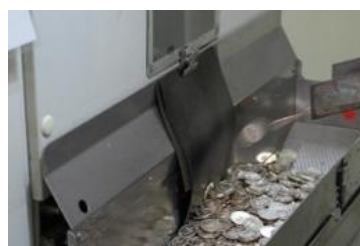
1. 活動テーマ： 造幣局さいたま支局見学会
2. 開催日時： 2025 年 11 月 11 日（火） 13 時～15 時
3. 開催場所： 独立行政法人造幣局さいたま支局
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町 1-190-22
4. 参加人数： 29 名（会員 29 名）
5. 実施記録：
 - ①造幣局埼玉支局に集合し、参加者のお名前を確認。現地建物室内にて待機。
 - ②東部地域小委員会の石塚委員、平松委員長による概要説明とあいさつの後、ビデオにて、造幣局の歴史や現在の取組について学習。
併せて、専門の説明員によるさいたま支局についての解説を受ける。
説明員は技術に詳しい方を特別に 1 名増やしていただいた。
 - ③その後、説明員 2 名の案内に従い、参加者全員で貨幣の製造工程（検査主体）の実際を見学。併せてプルーフコイン、カラーコイン並びに勲章の製造について見学の後に造幣博物館での小判の歴史を学ぶ。
 - ④見学終了後、参加者全員と説明員で 10 分程度の質疑応答を行い、解散した。
6. 後記
 - ①さいたま支局は硬貨製造工場と博物館が並列されており、今回の見学会は身近にある貨幣の製造現場と歴史を深く学ぶ良い機会であった。
 - ②説明員の「貨幣は国の信用を表す」の言葉がとても印象に残った。その一方で現代のキャッシュ離れに伴う硬貨の将来の課題についても理解できた。
 - ③参加者の反応はおおむね良好であったと思う。
但し、一部で私語（技術的な会話？）があり、説明が聞き取り難い事があったのも事実。運営の工夫だけでなく、私たち自身の反省も必要と感じた。

以上

【さいたま支局正面外観】



【通常硬貨製造工程】



出典：造幣局ホームページ さいたま見学通信（※工場見学通路では写真撮影禁止）

報告書作成者 小野雄亮